

乃美尾保育所

みんなの手で、遊びが広がる園庭へ
 ～パーゴラ設置と遊具下の土壌改良で、安全で心地よい保育環境に～

保育環境づくりのポイント

子どもたちが安心して、友達と関わりながら遊びを深められる環境づくりに取り組んでいます。ワークショップでは完成が目的ではなく、対話や笑顔を重ねる過程そのものを重視。保護者の方と協働し、ユーモアのある役割分担で緊張感を和らげ、子どもたちの安全と安心を共有しながらパーゴラの設置と遊具下の土壌改良を行いました。

～こどもたちのこの力を育みたい～

- ☑感じる・気付く力
- ☑うごく力
- ☑考える力
- ☑やりぬく力
- ☑人とかかわる力

取組み内容

用具を大切にし
皆で使う

(ステップ1) まずは、職員が機械の使い方を学ぶことから始めました。



失敗も経験ですね

(ステップ2) それから、キッチンとミニキッチンを作りました。

自分の力で行動することの
充実感を味わう



子ども達も
防腐剤を
塗りました
「2本持つと
早いぞ～」



しかし、重たい
キッチンを運ぶ
のは大変!!



そこで、軽化した
ミニキッチンが
完成!!

before

子どもの動線に
配慮した園庭

(ステップ3) ワークショップ当日は、パーゴラ作りと並行して保護者の方も子どもたちと一緒に築山のアップデートと遊具下の土壌改良を進めました。(他園からの応援もありました)

・地域の方も協力してくださり、事前に腐葉土などを保育所へ運んでくださいました



【パーゴラ完成】



after

遊具下がふかふか。落ちてても痛くない(笑)

ダブルスコップ



築山周辺の水たまりができるので、ダブルスコップを使って1m40cmの穴を7か所以上掘り水の通り道を作りました。

<今回の取組みを通して>

鉄棒やブランコ下の土壌改良により、足元が柔らかくなったことで、安全で安心できる園庭になりました。子どもや保護者の方も参加し、「自分たちでつくった」という達成感を共有。また、保護者とのやりとりも増え関係性がより深まりました。当初は夏の日陰づくりを目的にパーゴラを設置しましたが、今後季節に応じた活用を工夫し、友だちとのやり取りを楽しみながら遊びが深まる園庭づくりを目指したいと思います。

乃美尾保育所一同

